

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	8	1	・下校時刻が遅い場合など、予定どしていたプログラムに対して時間が足りなくなる場合がある。実施日を変更したり内容を工夫したりなどの対応を行っている。	22						
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	9		・朝礼、夕礼により児童の様子を話し合い、支援MTGを定期的実施することにより個々に必要な支援内容の把握に努めている。							
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	9		・コロナの影響により外出を控えた室内での活動をおこなっているため外部施設との活動は行うことが出来ない。	19			3		・日々の活動に変化を持たせいろいろなことに挑戦できるようにプログラムしている。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	7	1	・全体での活動が難しい状況にあるため、各部屋での活動を行ったり事前の予定と変更になることもあるが児童へわかりやすく伝えるような工夫を行っている。							
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	8									
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	8		・夕礼による振り返りや申し送りノートを活用することにより情報の共有を行っている。							
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	7	1	来所からの様子がわかるよう支援書類の内容を記載している。夕礼においても個々の様子を振り返り申し送りノートへ記入している。							
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	8									
	関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	8								
		2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	7	1	・医療ケアは必要であるが、支援の提供時間内でのケアは不要であり実施をするに至ってはいいないが、保護者を通じての情報供給を行っている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	7	1		・保護者を通じての情報共有を行っている。 ・内服薬の増減など保護者と連絡を取りながら利用時の様子に気を付けるようにしている。						
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	8									
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	8									
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	7	1		・施設内での情報共有は行うよう努力しているが、外部への研修へ参加することに対しては控えている。						
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	6	1	1	・大勢の児童との交流にはなっていない。 ・検討を行っているが、全体での活動としての実施には至っていない。	8		2	12	・今は難しいと思う	・現時点でのコミュニケーションの機会の検討は困難。今後も引き続き検討を行っていく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	7		1	・デイサービスへの訪問は自粛しており、実施できていない。 ・招待をすることはできていない。						
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	8				19	2		1	・コロナの影響により施設内での説明を行うことはできなかった。支援に対しての内容を細かく伝えることが出来るように今後も努める。	・コロナの影響により施設内での説明を行うことはできなかった。支援に対しての内容を細かく伝えることが出来るように今後も努める。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	8			・コロナの影響により支援会議、モニタリングなど時間を多く持つことは出来ていない。	22					
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	7	1		・日々の様子については報告を行っているが、保護者の対応力の向上を図る観点では実施をすることはできていない。 ・困りごとに対する相談協力は行っている。	12	4	3	3		・日々の報告を行うことで情報の共有ができるように努めているが、ペアレントトレーニングを行うことまでは至っていない。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	8				20	1	1		・コミュニケーションの時間を大切に、情報共有を行うことが出来るように努めている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	8				17	2	3		・話しやすい環境づくりが出来ないように努めている。 面談をおこなうことが難しく、電話でお話を聞かせてもらうことはあった。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	6	2		・参観日型やお誕生日会など検討を重ねているが時間帯や人数などをふまえると実施には至っていないため、送迎時や連絡ノートにより日々の様子や困りごとへの相談に応じるよう努めている。	4	3	5	8	・コロナなので集まるのが難しいと思う。 ・参観日やお誕生日会などの検討は行っているが、密を回避しながらの実施が難しい状況。 ・困りごとや相談事などを募りながら保護者の方々との連携ができる方法を検討している。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	8				16	1		5	・特に苦情があったことがない。 ・集金を引き落としにしてほしい。小銭を作ることが難しい。 ・その都度職員と話し合いを行い、改善に努めている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	8				22				・ノートでの連絡や送迎時のコミュニケーションを行い、情報の共有が出来るように今後も努めていく。 ・ノートでの連絡や送迎時のコミュニケーションを行い、情報の共有が出来るように今後も努めていく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	8				20			2	・毎月2回以上ホームページの更新や毎月の通信の裏を活用して活動の様子を掲示している。 ・毎月2回以上ホームページの更新や毎月の通信の裏を活用して活動の様子を掲示している。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	8				20			2	・個人情報書類に関しては鍵のある場所へ保管を行っている。 ・個人情報書類に関しては鍵のある場所へ保管を行っている。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	8			・保護者に周知はできていないと思われる。 ・災害時の実際の受け渡し訓練など検討していく予定。	17	1		4	・意識して確認ができていない ・保護者への周知は行うことが出来ていない。 ・周知できる方法を検討していく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	8				16			6	・年2回以上の訓練の実施は行っているが、引き渡し訓練等は実施に至っていないため今後の課題として検討を行う。

